

こんにちは

日本共産党市会議員団です

2023年 5月 NO. 270

日本共産党綾部市会議員団発行

綾部市若竹町 綾部市役所内 電話42-3280 内線208

ホームページ<https://jcp-kyoto-5.jp/ayabe/>

議員団ホームページ
下記 URL



メーデー参加、左から塚崎・井田・吉崎の各議員

物価高が生活を圧迫

「生活が苦しくなった」前回56%→今回77%

*アンケートのご協力ありがとうございました

2月から全戸配布（配布できなかった地域があります）で取り組んだ日本共産党議員団のアンケートはネットを含み331通の返信（3月31日現在）がありました。ご協力に感謝いたします。

2年前（2021年）のアンケートと比較すると、コロナと物価高騰が市民生活を圧迫していることが明らかになりました。

【アンケートの結果報告】

回答者の年代は60代以上が85%。生活状況は、「苦しくなった」「どちらかといえば苦しくなった」を合わせて77%が生活が苦しくなったと回答。2年前の同様のアンケートでは56%であり、コロナと物価高の影響が深刻であることが寄せられた記述からも読み取れる。市政への要望は、「医療介護の負担

軽減」が前回同様1位だが、子育ての経済的軽減を求める切実な声も寄せられている。

政府の43兆円もの防衛増税について、「反対」60%。憲法9条の改定について「反対」51%で前回と同様だった。原発の増設や運転期間延長について「反対」52%（2019年70%）「わからない」22%（同18%）で、電気代の高騰から「反対」の選択を悩んでいる様子が記述から読み取れた。

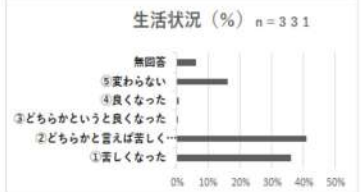
なお返信されたアンケートの紙面には前回実施より多くの記述があり、物価高で電気・水道・買い物などの節約の様子や、給料が上がらない中での子育ての負担感、コロナ禍で外出せず誰とも会話する機会がない等が寄せられている。

●回答者の年代（割合はすべて四捨五入）
10～40代（9%） 50代（6%） 60代（16%）
70代（39%） 80代（28%） 90代以上（2%）

●家族構成
1人（25%） 2人（45%） 3人（13%）
4人（9%） 5～7人（8%）

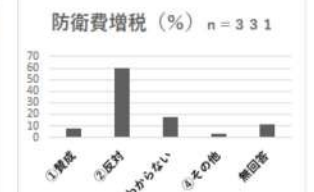
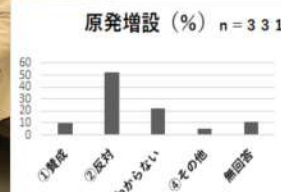
●主な家計収入
給与（19%） 営業（2%） 農業（2%）
年金（74%） その他（3%）

●生活状況（グラフ下）
苦しくなった（36%） どちらかといえば苦しくなった（41%） どちらかというとう良かった（0.3%） 良かった（0.6%） 変わらない（16%） 無回答（6%）

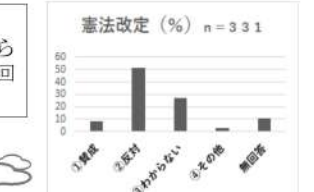


●原発増設・運転延長（グラフ下）
賛成（9.6%） 反対（52%） わからない（22%） その他（5.4%） 無回答（11%）

●防衛費増税（グラフ下）
賛成（7.5%） 反対（60%） わからない（18%） その他（3.6%） 無回答（11%）



●憲法9条改定（グラフ右）
賛成（8.1%） 反対（51%） わからない（27%） その他（2.7%） 無回答（11%）



●コロナ5類移行と物価高騰の中、寄り添う制度を

井田 佳代子

【井田】14回行われた緊急経済対策会議は、金融機関や商工会議所、社協など各分野からの報告で、市内事業者や市民の状況が共有され、対策につながったと考える。会議は今回で終了とされたが、コロナ感染症がなくなっただけではなく、重症化のリスクを伴うことによりはならない。5類移行により補助金等が削減されるが、今後も物価高騰は続く。中小事業所の経営、医療・福祉、教育分野等への対策が必要では。

【井田】今年度、外部委託による脱酸素ロードマップ調査が行われた。今後どのようなことに重点を置くのか。
【井田】国と京都府の二酸化炭素削減目標を踏まえながら、2050年にカーボンニュートラルを目指すために必要な数値情報等を整理し、最終調整を行っている。今後の技術革新と、それに応じた慎重な対応が必要。省エネの推進策と再エネの導入を推進策を中心に計画をまとめる。

【井田】紙おむつリサイクルの取り組みは、環境省が「紙おむつリサイクルガイドライン」を策定。高齢化に伴い、今後使用済み紙おむつの処理にかかるコストは大きな社会負担になることが予想されている。本市では、令和5年度から、市内保育園等で使用済み紙おむつの回収が行われる予定だが、介護用を含む紙おむつのリサイクルについては本市の考えは、

【井田】ガイドラインは策定されたが、収集や処理方法の変更により市町村の負担は増大する。全国の取り組み事例もあるが、紙おむつのリサイクルは進んでおらず、本市では可燃ごみとして適切に処理されている。介護用おむつ消費量は年々増加しているが、ごみの総量は変わらない。引き続き可燃ごみとして処理したい。

【井田】5類移行で季節性インフルエンザ同様の位置づけに見直される。政府の対策本部会議が開催され、今後の方針が示される。これを受けて、府の対策本部会議も開催される予定。市は必要に応じて対策会議を開催するなど、医療・福祉をはじめ各分野における具体的な取り組みを協議する。

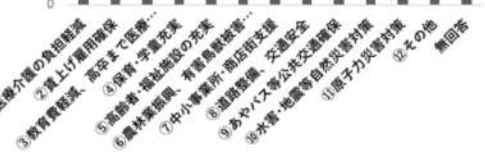
●紙おむつリサイクルのごみ減量の考えは
【井田】令和元年、環境省が「紙おむつリサイクルガイドライン」を策定。高齢化に伴い、今後使用済み紙おむつの処理にかかるコストは大きな社会

負担になることが予想されている。本市では、令和5年度から、市内保育園等で使用済み紙おむつの回収が行われる予定だが、介護用を含む紙おむつのリサイクルについては本市の考えは、

【井田】ガイドラインは策定されたが、収集や処理方法の変更により市町村の負担は増大する。全国の取り組み事例もあるが、紙おむつのリサイクルは進んでおらず、本市では可燃ごみとして適切に処理されている。介護用おむつ消費量は年々増加しているが、ごみの総量は変わらない。引き続き可燃ごみとして処理したい。

●綾部市政への要望（下記グラフ）（要望3つを選択の結果）

- ①医療や介護の負担軽減（23%）
- ②高齢者・福祉施設の充実（18%）
- ③あやバス等公共交通確保（10%）
- ④農林業振興、有害鳥獣被害防止策（9%）
- ⑤「賃上げ雇用確保」「教育費軽減、高卒まで医療費無料」（二項目とも8%）



アンケートを手に取り話し合う議員団



●平和が市是の72年の歩みと憲法9条 ●教職員の労働条件改善を求める

塚崎 泰史

いま、日本は戦争か平和かの岐路にあります。世界連邦都市宣言第1号の綾部市の役割は、積極的に平和の発信をすることではないでしょうか。

【塚崎】世界連邦都市宣言第1号の綾部市における平和の位置づけは、

【市長】平和を希求する精神は、綾部市の市是だ。【塚崎】戦争だけではなく、全ての暴力を否定する宣言の理念は、綾部市の全ての施策の土台という位置づけか。

【市長】基本的には、そのように考えている。



【塚崎】当時の綾部市民の願いは、宣言文中にある日本国憲法の第9条に結実したと考える。今日、積極的に平和を希求し、日本国憲法に照準を合わせ、日本国憲法の精神、第9条の精神だと考えるが、見解は、

【市長】9条の戦争放棄の宣言、その精神については、引継いでいかなければ、引継いでいかなければいけないと考えている。

【塚崎】「世界連邦都市宣言第1号の綾部市として、積極的に平和のメッセージを発信してほしい」との市民の声がある。いま戦争と平和の岐路だけに、市長は、(安保3文書などの)日本政府の平和逆進の動きに対して、しっかりと意見表明するべき。

【市】年度中に一回でも

月45時間以上の超勤は、194名(令和3年度・全体の73.2%)。年間360時間以上は、182名(令和3年度・全体の68.7%)。

【塚崎】過労死ラインと言われる月80時間超えはあるのか。

【市(総務課長 松本啓介)】令和元年度が1200名(全体の43.6%)、令和2年度が96名(3.8%)、令和3年度が101名(3.8%)。

【塚崎】綾部市の責任で、教職員が心身共に健康で教育実践できるように安全衛生委員会を確立すべきでは、

【市】50人以上の事業所を対象とした安全衛生法の規定に満たないため、今のところ設置する考えはない。

新型コロナウイルス感染症から

いのちと健康を守る施策を

吉崎 篤子

【吉崎】新型コロナウイルス感染症の位置づけが2類から季節性インフルエンザと同じ5類に引き下げられる。医療・介護・福祉・保育・学校・学童における直近のコロナウイルス感染症の発生状況は、

【市】8波(12月中旬から2月中旬頃)は、各施設とも感染者が増えた。現在は、大幅に少なくなっている。

【吉崎】新型コロナウイルス感染症が収束していない中、5類移行後、施設の感染症対策物品等の

支援はどのようになるのか。

【市】令和5年度も国の支援事業を活用し予算化する。消毒液や衛生物品の提供の支援は継続していく。

【市】府は、3歳から中学生までの通院について拡充し、市独自の財政負担が軽減された。この財源は、子育て支援策の拡充にあて、本議会にいくつかの予算を上げられた。18歳までの医療費無料化についても、今後の府や他市町村の状況を見ながら検討する。

【市】会計年度任用職員の処遇改善を

【吉崎】地方公務員法改正に伴う会計年度任用職員制度(2020年4月)について、日本共産党は、

正職員との格差を残したまま実施することに反対してきた経緯がある。今回、実施した議員団アンケートと京都自治体労働組合総連合の会計年度任用職員の処遇改善アンケートに、「賃金をあげてほしい」の切実な声が沢山寄せられている。こうした実状への見解と今後の処遇改善は、

【市】会計年度任用職員制度の移行時から報酬・手当・休暇など処遇改善を図ってきた。今後も、国の人事院勧告に基づいて適正に対応する。

【吉崎】京都府の子育て支援医療助成制度の拡充により、18歳までの医療費助成に大きな期待が寄せられている。市の見解は、

●18歳まで子どもの医療費無料化拡充を

【吉崎】京都府の子育て支援医療助成制度の拡充により、18歳までの医療費助成に大きな期待が寄せられている。市の見解は、

主な新年度予算 市民の声で子育て支援など実現

- 保育所等副食費支援 一食50円を支援、年間減額1人当たり約1万3千円(3000万円)
- 小中学校給食費補助 一食当たり50円の補助、年間約1万円の補助。(1033万円)
- インフルエンザ予防接種補助 生後6ヶ月から中学生までの接種費を1回あたり1500円を軽減。(1188万円)
- ヤングケアラー対策 社会福祉士を配置し、相談援助活動、実地調査を実施する。(300万円)
- 子育て世帯住宅支援 子どもが3人以下の多子世帯、三世帯同居などの住宅リフォーラムに、工事費の1/2、上限100万円の補助。府外からの移住者が属する世帯は200万円。(200万円)
- 子育て世帯住宅支援 子どもが3人以下の多子世帯、三世帯同居などの住宅リフォーラムに、工事費の1/2、上限100万円の補助。府外からの移住者が属する世帯は200万円。(200万円)
- 不登校対応事業 綾部中学校に支援員・スクールソーシャルワーカーを配置するの場を設置。(50万円)
- 市民プール改修 プール改修、更衣室、トイレの改修。(1億5千万円)
- 緊急金融支援信用保証料補助 京都府の融資制度を利用した事業者向け信用保証料を上限40万円補助。(500万円)
- ものづくり企業振興補助 事業の継続や雇用の促進のため、設備導入や福利厚生を取り組みに対して支援。(400万円)
- 認定農業者経営発展支援 7年度利用開始。
- 合併処理浄化槽新規設置補助(600万円)
- 下水道接続補助金(1061万円)
- 飲用井戸等整備補助(600万円)
- 水道未給水区域(奥上林)の井戸整備と水質検査費用への支援。(600万円)
- 旧図書館活用検討事業 施設活用の検討。用地購入。(4695万円)



認定農業者の経営を支援させる取組と上限40万円の補助。(1000万円)

●西部地域消防防災拠点施設整備(1205万円)、西部地域振興センター整備(333万円)

●営業指導センター(300万円)隣地、消防車庫等消防拠点整備、住民票等の交付ができる振興センターの整備。R

3月議会 各議員の一般質問の有無と賛否の態度

| 議員名 | 一般質問 | ① ② ③ | | |
|-------|------|-------|----|----|
| | | 賛成 | 賛成 | 賛成 |
| 井田佳代子 | ○ | 反対 | 反対 | 賛成 |
| 吉崎 篤子 | ○ | 反対 | 反対 | 賛成 |
| 塚崎 泰史 | ○ | 反対 | 反対 | 賛成 |
| 本田文夫 | ○ | 賛成 | 賛成 | 賛成 |
| 片岡英晃 | ○ | 賛成 | 賛成 | 賛成 |
| 安藤和明 | ○ | 賛成 | 賛成 | 賛成 |
| 酒井裕史 | ○ | 賛成 | 賛成 | 賛成 |
| 藤岡康治 | ○ | 賛成 | 賛成 | 賛成 |
| 柳原秀一 | ○ | 賛成 | 賛成 | 賛成 |
| 高橋 輝 | ○ | 賛成 | 賛成 | 賛成 |
| 渡辺弘造 | ○ | 賛成 | 賛成 | 賛成 |
| 梅原哲史 | ○ | 賛成 | 賛成 | 賛成 |
| 後藤 光 | ○ | 賛成 | 賛成 | 賛成 |
| 中島祐子 | ○ | 賛成 | 賛成 | 賛成 |
| 河北ひさ子 | ○ | 賛成 | 賛成 | 賛成 |
| 渡辺小百合 | ○ | 賛成 | 賛成 | 賛成 |
| 松本幸子 | ○ | 賛成 | 賛成 | 賛成 |
| 種清喜之 | ○ | 賛成 | 賛成 | 賛成 |

3月議会は、条例関係15件、当初予算11件、補正予算8件、その他市道認定、人事案件の合計39件を審査し、私たちが反対した内容案を含めすべて可決しました。

① 採決の態度と主な内容

● 令和5年度一般会計

● 採決の態度と主な内容

● 採決の態度と主な内容

市民の願いが前進した予算もあるが、施政方針として市民の願いに応えた内容でなければ反対した。

● 令和5年度下水道事業 業認可予算

● 下水道使用量値上げの条例改正を実施する予算であり、反対した。

● 令和4年度補正予算 新図書館整備(1億3440万円)、地域交流センター整備(8960万円)、地域子育て支援拠点施設整備

算、補正予算、人事案件等【主な内容】

● 国の法改正で、国保の出産育児一時金の増額に伴う市の条例改正。

● 令和4年度補正予算 新図書館整備(1億3440万円)、地域交流センター整備(8960万円)、地域子育て支援拠点施設整備

国の補正予算(4480万円)

● 綾部小学校にエレベーターとスロープ設置、国の補正予算(1億944万円)

● 国民健康保険料の据え置き

6月議会の日程(予定)

- 6月12日 招集告示
 - 19日 本会議 議案上程
 - 26日 請願受理締め切り(正午)
 - 27日 一般質問
 - 28日 一般質問
 - 29日 一般質問
 - 30日 総務教育建設委員会
 - 7月 3日 産業厚生環境委員会
 - 4日 予算委員会(総括質疑)
 - 5日 予算委員会
 - 7日 採決・閉会
- 午前9時半開会。市議会HPから視聴できます。

